

被災者の皆さまに心からお見舞い申し上げます。

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 soshiki@sv.rengo-net.or.jp
日本労働組合総連合会(連合) <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

1. 連合救援ボランティア 活動開始

3月31日に宮古、東和、仙台、一関、福島のベースキャンプに向けて出発した連合救援ボランティアは、本日4月1日よりそれぞれの被災地で、救援物資の仕分け、家屋の清掃などのボランティア活動を開始しました。具体的な活動については、次号以降で紹介します。

2. 世界の仲間から2千万円を超えるカンパ

アジア、アメリカ、ヨーロッパなどの労働組合から、連合に対して、被災者に向けたカンパの申し入れが相次いでいます。3月31日現在、10組織より23,093,159円が寄せられました。

また、国際金属労連(IMF)が全世界の加盟組織に呼びかけている連帯カンパについて、全日本金属産業労働組合協議会(IMF-JC)より連合東北地方太平洋沖地震救援カンパへの一本化の申し出があり、直接連合に送られることになりました。

国際組織や各国の労働組合からのメッセージも引き続き多く寄せられています(3月31日現在、約90組織)。メッセージでは、被災者へのお見舞いと早期の復興を祈念し、連合の復興に向けた取り組みに対する敬意と連帯が表明されています。各メッセージの内容については、連合のホームページに掲載していますので是非ご覧ください。

3. 神田駅前で街頭救援カンパ

連合本部は、4月1日早朝、JR神田駅前で「連合東北地方太平洋沖地震救援カンパ」の街頭募金を行いました。この日は、連合本部、構成組織の役職員に加えて、ビルマ日本事務所の皆さんも募金活動に加わりました。

8時半からの1時間で12万1,103円のカンパ金が集まりました。ありがとうございました。



カンパを呼びかける古賀会長(中央)

以上